



NPO法人ハピタ

2020年度 第2回 通常総会

日時：2019年6月17日（水）12:00～13:00
場所：Zoom

次第

1. 開会

2. 理事長挨拶

3. 議長選出

4. 議事録署名人選出、書記任命

5. 審議事項

第1号議案 2019年度事業報告

第2号議案 2019年度活動決算（活動計算書、貸借対照表、財産目録）
監査報告

第3号議案 役員選任

6. 2019年度の取り組みと今後のビジョン

7. 閉会

事業報告書

2019年度 事業報告書

法人の名称 NPO 法人ハピタ

1 事業の成果

当法人は、学校とPTAと保護者の活動をサポートする事業を行い、地域全体で子育てする社会を作ることによって子育てママの負担を軽減し、少子高齢化が進む日本の社会課題の解決を目指す。

2019年度は初年度に4つの機能を実装したWEB版デジタルツールを本格的に運用。4月から世田谷区の学校にて、本部役員と全クラス委員計120人での利用を開始し、無事に一年間事故なくPTA活動サポートツールとしての役割を果たした。年度末には4月のクラス委員の入れ替えに備えて管理者がメンバーの一括削除や承認ができる機能を追加実装した。

人材面では、エンジニアやライター、コンサルタントなど7名が新たにジョインした。

資金面では、東京コミュニティー財団や程ヶ谷基金からの助成金、かわさき市民しきんを活用した寄付金を調達した。

広報面では、Facebookでの発信やテレビによる取材を受けた。川崎プロボノ部にハピタツールの販促チラシも作成いただいた。

また、PTAをハッピーにしようと改革や改善に取り組む各校PTA会長や役員たちへのインタビュー取材も実施した。

2 事業内容

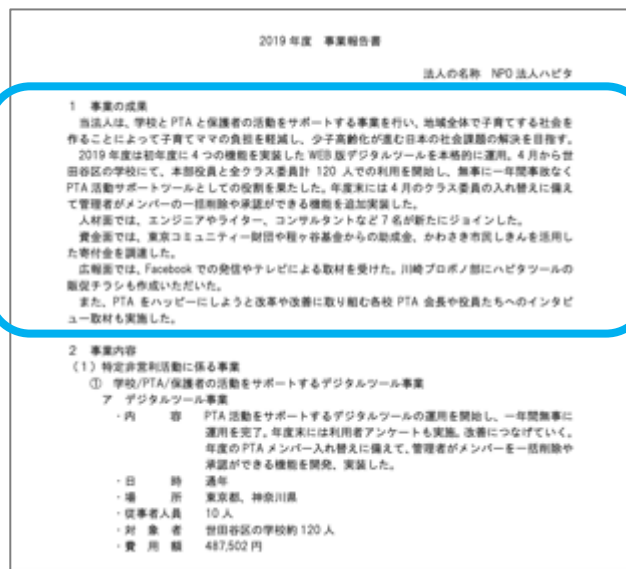
(1) 特定非営利活動に係る事業

① 学校/PTA/保護者の活動をサポートするデジタルツール事業

ア デジタルツール事業

- ・内 容 PTA活動をサポートするデジタルツールの運用を開始し、一年間無事に運用を完了。年度末には利用者アンケートも実施。改善につなげていく。年度のPTAメンバー入れ替えに備えて、管理者がメンバーを一括削除や承認ができる機能を開発、実装した。
- ・日 時 通年
- ・場 所 東京都、神奈川県
- ・従事者人員 10人
- ・対 象 者 世田谷区の学校約120人
- ・費 用 額 487,502円

拡大版を次ページ
以降に掲載



1 事業の成果

当法人は、学校とPTAと保護者の活動をサポートする事業を行い、地域全体で子育てする社会を作ることによって子育てママの負担を軽減し、少子高齢化が進む日本の社会課題の解決を目指す。

2019年度は初年度に4つの機能を実装したWEB版デジタルツールを本格的に運用。4月から世田谷区の学校にて、本部役員と全クラス委員計120人での利用を開始し、無事に一年間事故なくPTA活動サポートツールとしての役割を果たした。年度末には4月のクラス委員の入れ替えに備えて管理者がメンバーの一括削除や承認ができる機能を追加実装した。

人材面では、エンジニアやライター、コンサルタントなど7名が新たにジョインした。

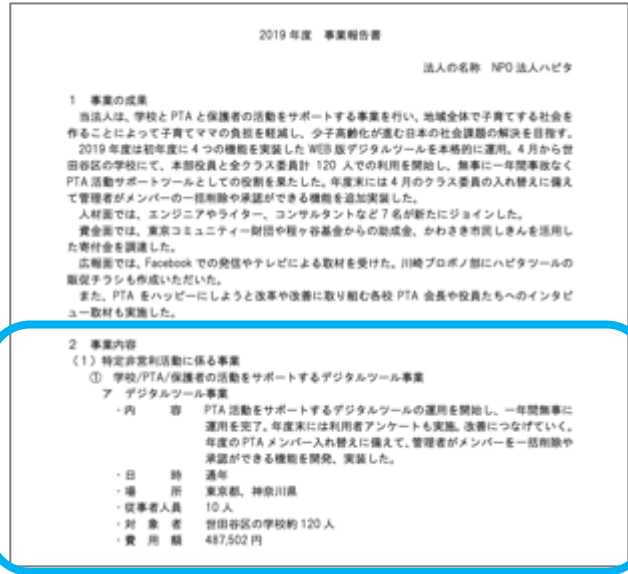
資金面では、東京コミュニティ財団や程ヶ谷基金からの助成金、かわさき市民しきんを活用した寄付金を調達した。

広報面では、Facebookでの発信やテレビによる取材を受けた。川崎プロボノ部にハピタツールの販促チラシも作成いただいた。

また、PTAをハッピーにしようとして改革や改善に取り組む各校PTA会長や役員たちへのインタビュー取材も実施した。

事業報告書（詳細②）

第1号議案



2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

①学校/PTA/保護者の活動をサポートするデジタルツール事業 ア デジタルツール事業

- ・内 容 PTA活動をサポートするデジタルツールの運用を開始し、一年間無事に運用を完了。年度末には利用者アンケートも実施。改善につなげていく。年度のPTAメンバー入れ替えに備えて、管理者がメンバーを一括削除や承認ができる機能を開発、実装した。
- ・日 時 通年
- ・場 所 東京都、神奈川県
- ・従事者人員 10人
- ・対 象 者 世田谷区の学校約120人
- ・費 用 額 487,502円

活動計算書

活動計算書
2019年4月1日から2020年3月31日まで

法人の名称 NPO法人ハビタ
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取入会金	50,000	
正会員受取年会費	100,000	150,000
2. 受取寄附金		
かわさき市民しきん	70,984	70,984
3. 受取助成金等		
ファンドクリエーション基金	50,000	
程ヶ谷基金	50,000	100,000
4. 事業収益		
事業収益	0	
5. その他収益		
受取利息	0	
雑収益	0	
経常収益計		320,984
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当		
臨時雇賃金		
法定福利費		
福利厚生費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
会議費	87,854	
旅費交通費		
ドメイン費用	24,834	
データベース費用	341,653	
ソース管理システム費用	33,161	
諸謝金		
その他経費計	487,502	
事業費計		487,502
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬		
給料手当		
法定福利費		
退職給付費用		
福利厚生費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
会議費		
旅費交通費		
コワーキングスペース費	33,000	
事務機器・備品	110,114	
諸謝金		
その他経費計	143,114	
管理費計		143,114
経常費用計		630,616
当期経常増減額		-309,632
III 経常外収益		
1. 固定資産売却益		
経常外収益計		
IV 経常外費用		
1. 過年度損益修正損		
経常外費用計		
税引前当期正味財産増減額		-309,632
法人税、住民税及び事業税		
当期正味財産増減額		-309,632
前期繰越正味財産額		21,552
次期繰越正味財産額		-288,080

詳細は次ページ以降で説明

活動計算書 (詳細①)

活動計算書
2019年4月1日から2020年3月31日まで

法人の名称 NPO法人ハビタ
(単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取入会金	50,000		
正会員受取年会費	100,000	150,000	
2. 受取寄附金			
かわさき市民しきん	70,984	70,984	
3. 受取助成金等			
ファンドクリエーション基金	50,000		
程ヶ谷基金	50,000	100,000	
4. 事業収益	0		
5. その他収益	0		
受取利息	0		
雑収益	0		
経常収益計			320,984
II 経常費用			
(1) 人件費			
給料手当			
臨時雇賃金			
法定福利費			
福利厚生費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
会議費	87,854		
旅費交通費			
ドメイン費用	24,834		
データベース費用	341,653		
ソース管理システム費用	33,161		
諸謝金			
その他経費計	487,502		
事業費計		487,502	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
会議費			
旅費交通費			
コワーキングスペース費	33,000		
事務機器・備品	110,114		
諸謝金			
その他経費計	143,114		
管理費計		143,114	
経常費用計			630,616
当期経常増減額			-309,632
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益			
経常外収益計			
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
経常外費用計			
税引前当期正味財産増減額			-309,632
法人税、住民税及び事業税			
当期正味財産増減額			-309,632
前期繰越正味財産額			21,552
次期繰越正味財産額			-288,080



科目	金額		(単位:円)
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取入会金	50,000		
正会員受取年会費	100,000	150,000	
2. 受取寄附金			
かわさき市民しきん	70,984	70,984	
3. 受取助成金等			
ファンドクリエーション基金	50,000		
程ヶ谷基金	50,000	100,000	
4. 事業収益			
事業収益	0		
5. その他収益			
受取利息	0		
雑収益	0		
経常収益計			320,984
II 経常費用			

正会員入会金は1人5,000円×10人 = 50,000円
正会員年会費は1人5,000円×20人 = 100,000円

受取寄付金は「かわさき市民しきん」から70,984円
※2019年12月から2020年2月まで実施

受取助成金は「ファンドクリエーション基金」と
「程ヶ谷基金」から各50,000円

⇒経常収益計 = 320,984円

活動計算書 (詳細②)

活動計算書
2019年4月1日から2020年3月31日まで
法人の名称 NPO法人ハビタ
(単位:円)

科目	金額	金額
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取入会金	50,000	
正会員受取年会費	100,000	150,000
2. 受取寄附金		
かわさき市祝しきん	70,984	70,984
3. 受取助成金等		
ファンドクリエーション基金	50,000	
程ヶ谷基金	50,000	100,000
4. 事業収益		
事業収益	0	
5. その他収益		
受取利息	0	
雑収益	0	
経常収益計		320,984
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当		
臨時雇賃金		
法定福利費		
福利厚生費		
(2) その他経費		
会議費	87,854	
旅費交通費		
ドメイン費用	24,834	
データベース費用	341,653	
ソース管理システム費用	33,161	
諸謝金		
その他経費計	487,502	
事業費計		487,502
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬		
給料手当		
法定福利費		
退職給付費用		
福利厚生費		
(2) その他経費		
会議費		
旅費交通費		
コワーキングスペース費	33,000	
事務機器・備品	110,114	
諸謝金		
その他経費計	143,114	
管理費計		143,114
経常費用計		630,616
当期経常増減額		-309,632
III 経常外収益		
1. 固定資産売却利益		
経常外収益計		
IV 経常外費用		
1. 過年度損益修正損		
経常外費用計		
税引前当期正味財産増減額		-309,632
法人税、住民税及び事業税		
当期正味財産増減額		-309,632
前期繰越正味財産額		21,552
次期繰越正味財産額		-288,080

1. 事業費

ハビタ
(2) その他経費
会議費
旅費交通費
ドメイン費用
データベース費用
ソース管理システム費用
諸謝金
その他経費計

	U
	87,854
	24,834
	341,653
	33,161
	487,502

←開発合宿、取材等 (計15回)

←お名前.com 約2,000円/月
←AWS費用 約30,000円/月
←GITHUB費用 約3,000円/月

2. 管理費

ハビタ
(2) その他経費
会議費
旅費交通費
コワーキングスペース費
事務機器・備品
諸謝金
その他経費計

	U
	33,000
	110,114
	143,114

←コワーキングスペース 約5,000円/月
←事務用品、各種申請書類など

⇒経常費用計 = 630,616円

←経常費用計

←当期経常増減額 = -309,632円

経常収益計 (320,984円) - 経常費用計 (630,616円)

つまり、2019年度の収益は -309,632円

貸借対照表

貸借対照表

2019年3月31日現在

法人の名称 NPO法人ハビタ
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	320,984	
未収金		
流動資産合計		320,984
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
車両運搬具		
什器備品		
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		320,984
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
借入金	630,616	
前受民間助成金		
流動負債合計		630,616
2. 固定負債		
長期借入金		
退職給付引当金		
固定負債合計		0
負債合計		630,616
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	21,552	
当期正味財産増減額	-309,632	
正味財産合計		-288,080
負債及び正味財産合計		320,984

前期繰越は
21,552円

正味財産は
-288,080円

財産目録

財産目録
2020年3月31日現在

法人の名称 NPO法人ハピタ
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金		
三井住友銀行普通預金	320,984	
未収金		
デジタルツール事業未収金		
流動資産合計		320,984
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
什器備品		
パソコン1台		
応接セット		
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア		
財務ソフト		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		320,984
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
事務用品購入代		
預り金		
源泉所得税預り金		
借入金	630,616	
前受民間助成金		
流動負債合計		630,616
2. 固定負債		
長期借入金		
固定負債合計		0
負債合計		630,616
正味財産		-309,632

監査報告

役員選任

年間役員名簿

前事業年度において役員であったことがある者全員の氏名及び住所又は居所並びに前事業年度における報酬の有無を記載した名簿

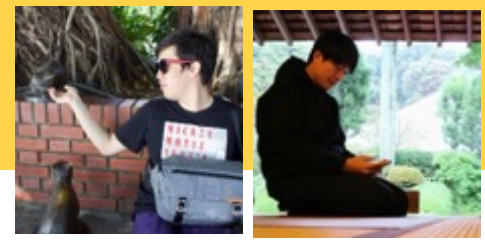
特定非営利活動法人の名称	NPO法人ハピタ
--------------	----------

役名	氏名	住所又は居所	前事業年度中の就任期間	報酬を受けた期間	備考
理事	加藤拓也	個人情報	2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし	理事長
理事	小松利彰	個人情報	2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし	
理事	菊地諒	個人情報	2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし	
監事	金森岳司	個人情報	2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし	

2020年度も
前年度同様、
役員は
左記の4名

2019年度の取り組み

デジタルツール



2019年

2020年

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月

4/13 4/22~ 4月~6月

世田谷区学校

保護者会にて説明

利用者登録完了／運用開始

要望を受けて機能追加／改善

4月

- ・ファイル共有相手を帯表示
- ・MENUにマニュアルを追加

5月

- ・タイムライン表示数拡大
- ・宛先選択に学年を追加
- ・イベント出欠のエクセルDL
- ・お知らせ文面の文字数拡大
- ・ファイルのタップ表示エリア拡大

6月

- ・お知らせとイベントの共有相手表示
- ・作成者自身と管理者にアイテム表示

1月~3月

年度のメンバー入れ替え対応

4/8

リリース

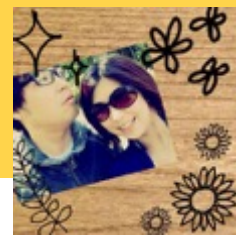
管理者画面

- ・メンバーの一斉削除／選択削除
- ・メンバーの一斉承認／選択承認

全体

- ・引き継ぎ用データ保存
- ・過去のイベント表示

人材募集



2019年

2020年

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月

6月～

ボランティア募集サイト「Activo (アクティボ)」

5月


掲示板にて募集

11月

コンサルタント加入



応募10名
うち3名活動中



助成金・寄附金



2019年

2020年

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月

9月～2月

12月～2月

助成金申請

寄附金募集：かわさき市民しきん

9月

- ・ソーシャル・ジャスティス基金「助成公募」
- ・大和証券「ボランティア活動助成」

不採択
不採択

10月

- ・こくみん共済 coop「地域貢献助成事業」
- ・かながわボランティア活動推進基金21「活動補助金」
- ・麒麟福祉財団「麒麟・地域のちから応援事業」
- ・日本財団「助成事業」
- ・中央労働金庫「中央ろうきん助成制度」

不採択
不採択
不採択
不採択

11月

- ・東京コミュニティー財団「ファンドクリエーション基金」

50,000円

12月

- ・程ヶ谷基金「男女共同参画・少子化関連顕彰事業」

50,000円

市民活動団体が行う、川崎で今必要とされている事業を募集、選定し、広く市民に訴え、寄附金を集める仕組み。

寄付の目標金額	400,000円
現在の寄付金額	83,510円
現在の寄付人数	16名
募集期間	2019年12月1日～2020年2月29日

・募集期間
12月～2月

・寄付額
83,510円

・寄付者数
16名

・受取額
70,984円

広報



2019年

2020年

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月

10月～2月

4/1

Facebook更新

iTSCOMテレビ取材

- ・メンバー紹介：加藤、星、菊地、木内、etc.
- ・インタビュー紹介：米澤さん、東さん、etc
- ・PTAトリビア：「アメリカ生まれ」「PTAとPTO」

東急沿線のケーブルテレビ「iTSCOM（イツコム）」の取材を受ける。



川崎プロボノ部

2019年

2020年

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月

10月～2月

川崎プロボノ部によるハピタチラシの作成

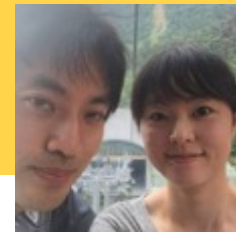
プロボノ (Pro Bono) とは、「公共善のために」を意味するラテン語に由来する言葉で、「社会的・公共的な目的のために、仕事で培ったスキルを活かすボランティア活動」のことを意味する。

近年、日本でも、ビジネスパーソンやNPOの間で、プロボノに対する関心・期待が高まりを見せている。

「川崎プロボノ部」は、「そろそろ社会貢献やボランティアに携わりたい」「地域との関わりも増やしたい」という専門的なスキルを持った人たちが市内のNPO・地域活動団体を対象にサポートを行う“助っ人部隊”。



PTAインタビュー



2019年

2020年

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月

10月～3月

「PTAをハッピーにしよう」と改革・行動しているいろんなPTA会長にインタビュー取材

Vol.	name	取材日	取材者	erea	school
001	米原 泰裕	10月1日	加藤	東京都江東区	豊洲西小学校
002	野澤 俊夫	11月25日	加藤	埼玉県蕨市	東小学校、東中学校
003	林 和弘	12月12日	西村	東京都江東区	越中島小学校
004	間藤 大輔	1月10日	加藤	埼玉県 ^{個人情報} 谷市	名前出しNG（宮本小学校）
005	東 桜子	2月9日	日吉	東京都日野市	日野市立第4中学校
006	櫻井 励造	2月27日	白洲	東京都八王子市	第十小学校
007	池内 健太	3月13日	吉田	神奈川県横浜市	横浜市立霧が丘学園

今後のビジョン

事業概要



PTAを
ハッピーに!

全国のPTAを囲い込み、 地域全体で子育てする社会を創るサービス



NPOの紹介

「地域で助け合ってPTAをhappyに」
の理念を掲げてNPO法人ハピタを設立（2018年7月）



「この法人は、学校とPTAと保護者の活動をサポートする事業を行い、
子育てママの負担を軽減することによって
地域全体で子育てする社会を作ること」を目的とする。」（定款より）

事業背景

日本の社会課題

■ 少子高齢化

65歳以上人口は年々増加し現在28%。2060年には40%に達する。14歳以下人口は年々減少し現在13%。2060年には10%を切る。

■ 高齢者の孤立化

65歳以上の一人暮らし高齢者は増加傾向。88万人（1980年）が480万人（2010年）となり、5年後には700万人（2025年予想）。認知症の進行、近隣住人とのトラブル、孤独死などの問題につながっている。

■ 地域社会の崩壊

少子高齢化、核家族化に伴い、以前は活発だった近所付き合いなども都市を中心に希薄化している。

PTAの課題

■ 働くママの増加

以前は3割だった働くママの割合は年々増加し、現在は7割を超えた（2017国民生活基礎調査）。PTAは専業主婦想定 of 活動が多く、委員になると参加するために有休をとらざるを得ないという女性も多い。

■ 委員のなり手、リソース不足

働くママの増加、PTAへのイメージ悪化、子育ての負担増に伴い、PTA委員のなり手が減少する一方、PTA委員の仕事量は減らせず、リソース不足に陥っている。

■ アナログな運営

いまだに紙による連絡、平日昼間の集まり、封筒によるお金の徴収など、デジタル化が進まない。

■ 子どもにとって縦の関係（親）やナナメ上の関係（地域の大人）と過ごす時間が減少

働くママが増え、平日は学童に預けられるなどで親と過ごす時間が少ない。その限られた時間もPTAに駆り出される始末。子どもが巻き込まれる事件増による防犯意識、近所付き合いの減少に伴い、地域の大人と接触する機会（ナナメの関係構築）も減少。

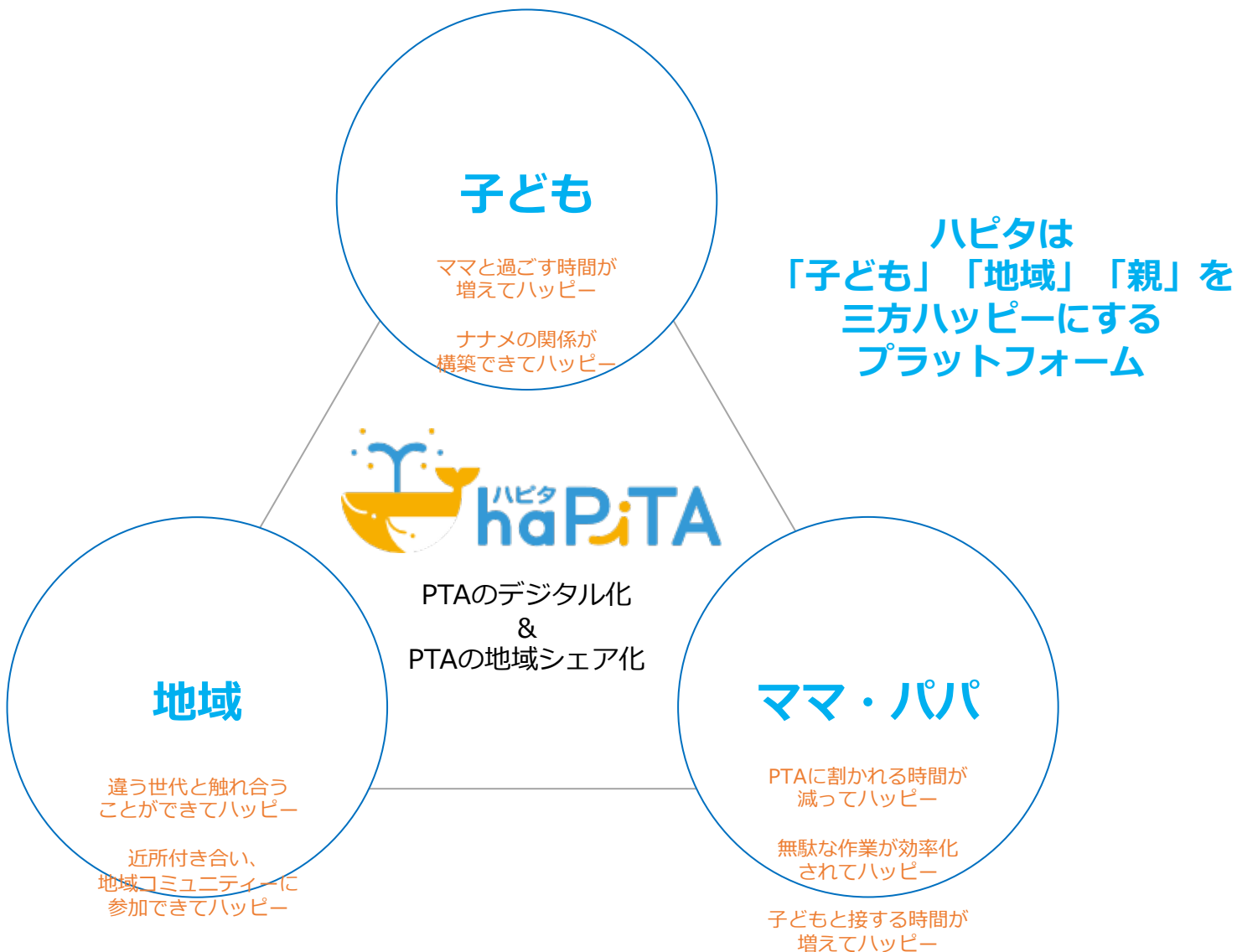
事業イメージ

日本の社会課題

- 少子高齢化
- 高齢者の孤立化
- 地域社会の崩壊

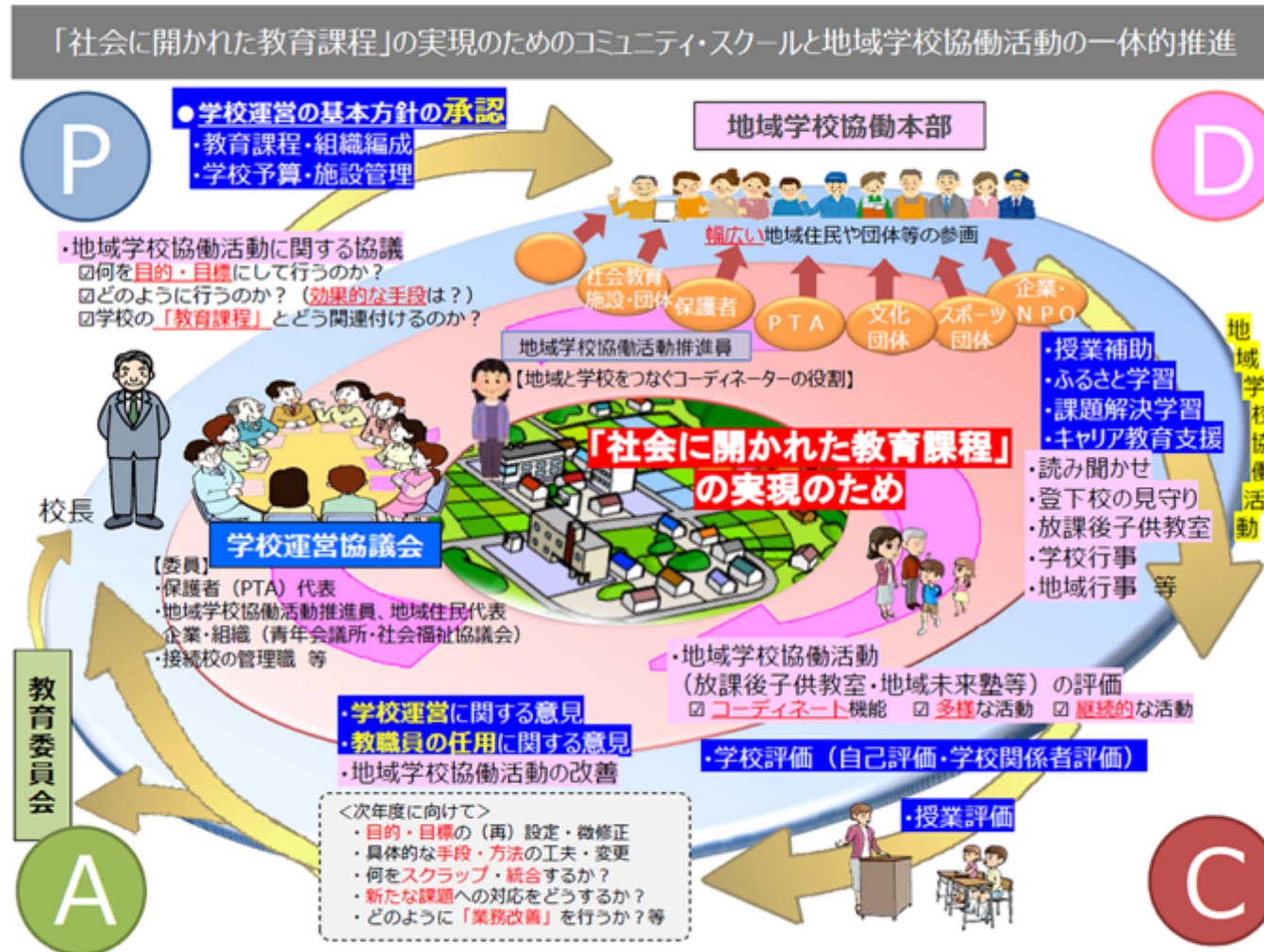
PTAの課題

- 働くママの増加
- 委員のなり手、リソース不足
- アナログな運営
- 子どもと過ごす時間が少ない



国も号令

文部科学省も、地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な「地域学校協働活動」を推進している。



PTAツール普及目標

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	
有料版導入校	10	60	160	400	(校)
有料版単価	60,000	80,000	80,000	80,000	(円)
売上	600,000	4,800,000	12,800,000	32,000,000	(円)

全国の小学校数：約20,000校
(中学校：10,000、高等学校：5,000)

普及の目的

	よくあるブラックなPTA	目指すべきホワイトなPTA	コロナ禍であるべきPTA	PTAツール導入のメリット
①入会	半強制加入	説明・同意の上で加入申請 非会員も平等	保護者会など、大勢が一同に会す 密な場を避け 、オンライン参加	加入の意思を示した保護者のみPTAツールに登録
②個人情報	学校と名簿を共有	必要な個人情報はPTA独自に取得 個人情報保護方針への同意が義務付けられている	紙で手渡すのではなく、 オンライン上で登録	PTAツールで表示されるのは氏名のみ 登録はオンライン
③会費徴収	給食の引き落とし口座を共有	PTA独自に 会費を徴収	口座振込のためにATMを操作したり、現金を封筒に入れて手渡しするのではなく、 オンライン上で決済	PTAツールでオンライン決済 (振込記録と名簿の突き合わせ、現金集計がなく、負担軽減) (子供に現金を持ち運ばせるリスクからも解放)
④会計	会計が不透明	予算や会計が透明で納得感がある	大勢が集まるPTA総会での会計報告や予算承認などをオンライン化	PTAツールの投票機能で議案決議 オンライン総会の開催
⑤活動	無駄と思われる活動が多数	活動に納得感がある 必要な活動が精査されている	活動時のリアルな接触を減らす	PTAツールでオンラインコミュニケーション
⑥稼働	半強制的な委員や係の割り当て (ポイント制)	自発的に自由に 活動に参加 (OBOGや地域の人の手伝い)	稼働時のリアルな接触を減らす	PTAツールで委員や係、イベントのボランティアメンバー募集 (OBOGや地域サポーターもお手伝い可能)
⑦成果/見える化	PTA活動が見えない (何をやっているのかよく分からない)	活動が 透明化	オンライン上で確認できる	PTAツールのアルバム機能で即時レポート 子供たちの様子を見て活動が楽しくなる、やりがいを感じられる 印刷コストも削減

PTAをホワイトに！ & コロナに強いPTAに！

連携・提携も視野



PTA支援サービス

紙の連絡網や
メール連絡網管理はもう不要！
広告無しで安心の低価格
お知らせ配信はもちろん
学校への連絡/安否確認
チャット/掲示板
アンケート/投票
全部おまかせ！保護者会にも！

無料試用の申し込み

PTAツールを作成している会社との
連携・提携も検討中



- ラクラク使える
多機能な連絡網アプリ**
お知らせ/アンケート
投票/募集
安否確認も！
- お休みの連絡も！
欠席や遅刻、早退
その他の連絡も簡単に！**
手軽に管理者へ
伝えられます。
- チャット機能搭載**
同じコミュニティ内の
ユーザとチャットできます。
グループチャットも簡単！
- ファイル置場**
100MBのファイル置場
各種ファイルの保存に！



連絡網

PTA役員の方から会員へ送るのはもちろん、教職員の方からクラスや部活動の保護者の方々へ、学校全員/学年/組/部活動/PTAの各グループ単位など配信対象を選んでもお知らせを送ることができます。お知らせ配信、アンケート、ボランティアやイベント参加者の募集と応募、オンライン投票、安否確認まで対応。

チャット

簡易チャット機能で、会員同士のやりとりを手軽に行うことができます。グループチャットも可能です。既読表示は賛否ありますので控えめに対応しています。

学校への連絡

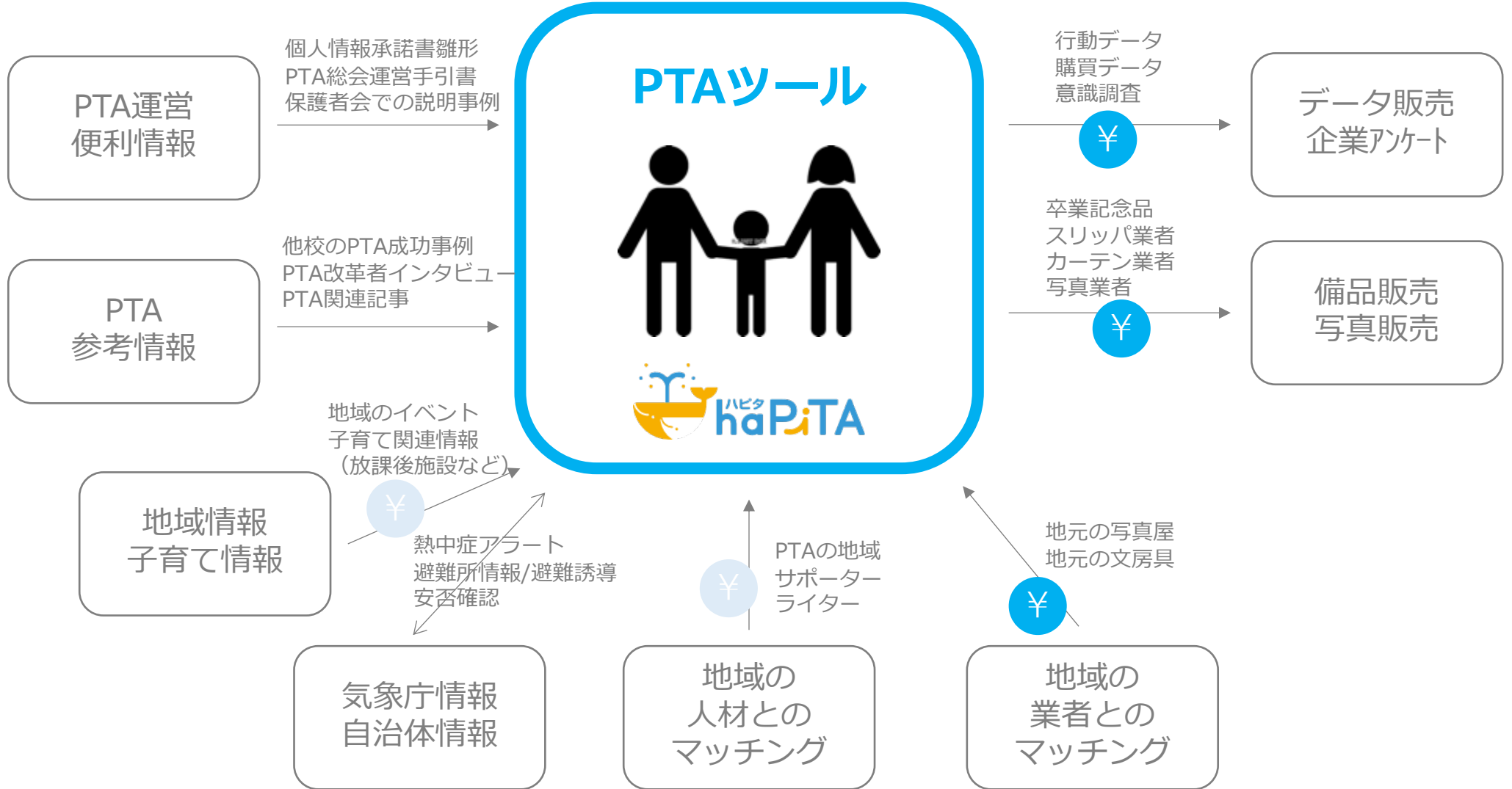
学校への欠席/遅刻/早退/その他連絡を簡単に送信、確認管理できます。自動集計にも対応していますので期間内の欠席や遅刻日数を生徒ごと、組ごとに自動集計できます。お子様の発熱などで連絡係をお友達に預けたり、学校のメールアドレスを誤って送る手間、朝の忙しい時に電話するストレスや電話対応しないといけない教職員の方々の手間も全て解決！

ファイル共有

引継ぎ資料や写真ファイルなどを共有できるファイル置場を搭載しています。パスワードでアクセス制限、管理者のみアクセス可能なアクセス管理にも対応しています。

PTAツール普及後の未来

情報
提供



地域

まとめ

